



鴻巣北小学校だより 5月号

平成31年4月25日

いちようっ子

学校教育目標

強く 一心身ともに強く、鍛える子
正しく 深く考え、進んで学ぶ子
美しく 思いやりがあり、感動する子

30年続いた平成という時代が終わり、5月1日、新たな時代である「令和」を迎えることとなります。

5月1日は、皇太子殿下が新天皇に即位される日であり、「即位の日」として、祝日となります。

親子で日本のよき未来に心を寄せる一日としてください。



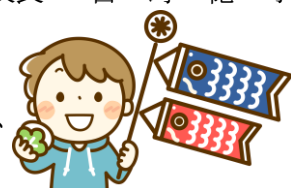
“いじめはダメ!”と言える子に・・・

校長 吉野 徳子

昨年度「いじめゼロ宣言」の取組を行いました。

「いじめ」を苦にして悲しい結末をむかえてしまう子どもたちを知ると、教育に携わるものとして、とても辛い気持ちでいっぱいになります。そこで、本校では、「・・・なクラスにしたい。」

「・・・このように言い合えるクラスになりたい。」という思いを出し合い、この「いじめゼロ宣言」を作っています。この「いじめゼロ宣言」のねらいは、「いじめをしない心」と「いじめを許さない心」を育成することにあります。



こんな人になりたい! と思ってきた私 —昨年度6年生修了式での話—

私は、中学校2年生の時に鴻巣中学校に転校してきました。

周りの友だちは大変優しく、すぐに声をかけてくれて、友だちも増えました。そのような中、ピアノ教室が同じだったK子さんとは、特に仲良くなりました。

すると、ある日から、数名の女子が私を無視するようになりました。廊下で通り過ぎるとき、小さな声で「どろぼう」と、私に言うようになりました。私は、ドキドキして、怖くなって、何もできなくて、どうしよう? と、毎日が恐ろしく、寂しくなってきました。周りの人たちは、私がKさんをとった、と思ったのでしょうか。しかし、Kさんが、その悪口をいう友だちに、ピシャリと言いました。

「なぜ、のちゃん（吉野徳子）に<どろぼう>というの? 私は、あなたたちのものではない。私は、好きでのおちゃんと一緒にいるのに、みんなのことも好きで一緒にいるのに、なぜ、のちゃんに<どろぼう>というの。私は、私。<どろぼう>というのはやめて。」と、いってくれました。

私は、そばでこんなにもはっきりと自分の考えを言えるKさんが、とてもとても素晴らしく思えました。こんな人になりたい、と、ずっと思いながら今に至ります。



本校児童も、これから中学校、高等学校と、多くの友だちと出会い、多くの悩みを抱えることもあるでしょう。しかし、自分の考えをしっかりと伝えられるようになってほしいと願っています。そのためにも、今、「それはダメだよ。」「意地悪しちゃダメだよ。」と言える学級、学年、学校になるよう、今年度も取り組んでまいります。

5月13日(月)全校朝礼で、「いじめはダメ」のお話を「わたしのいもうと」の読み聞かせより実施いたします。

